

【注】 1.通常操作は、「運転操作画面」「動作状態モニター」にて行います。 2.保守、メンテナンス等で単体運転を行う場合は、手動運転画面にて操作します。 3.警報履歴の内容の確認および解除は「異常履歴一覧」にておこないます。



画面上のキーを押すことにより、各画面に移行します。

:「受入タンク指定画面」(4項)に移行します。
:「運転操作画面」(3項)に移行します。
:「動作状態モニタ画面」(6項)に移行します。
りすと異常履歴画面へ移行します。 (全画面共通
と左上図の様に【異常】キーが赤色に点滅します。
します。(全画面共通)

3.運転操作画面

メインメニュー 道	転操作画面	異常
自動運転中	重加	F状態モニタ
自動運転	手	動/保守画面
停止中		作設定画面
運転停止	異	常履歴画面

本装置の自動運転および運転停止を操作する画面になります。

1)自動運転キーを押すと、【自動運転中】ランプが点灯し自動運転を開始します。 2)運転停止キーを押すと、全ての自動運転及び手動運転が停止し、【停止中】ランプが点灯します。

2)連転停止て さけりと、主くの日勤連転及びテジ連転がに正し、(日本・1) 3)画面右側の各キーを押すと指定された画面へ移行します。 ※自動運転又は手動運転→『停止』後再度自動運転に切替える際は画面上に= が点滅しますので、「受入タンク指定画面」よりタンクを指定してください。 手動画面以外には共通で点滅表示します。



4.受入タンク指定画面



廃油を受入るタンクを指定する画面です。

- 1)【タンク1指定】/【タンク2指定】/【タンク3指定】/【タンク4指定】各キーを押すと指定されたタンクに応じて (アノフロビル(アノジ210ビル(アノジ310ビル(アノジ410ビ)なヤージャルタと行走されにダノジに応じて 三方弁が連動運転します。三方弁動作中は「上図例:加熱タンク1」の様に【切替中】の表示が点滅します。 【切替中】が点滅している間は、汲上ポンプを始動させないでください。(押し釦を押しても始動しません。) 三方弁の動作が完了し、タンク切替が完了しましたら【切替中】の表示が消灯し【指定中】のランプが点灯します。 「熱タンクが満液に達した段階で受入【否】に自動で変更され、タンクの指定が出来なくなります。 ※加熱タ
- 2)画面上方【可】【否】ランプは各加熱タンクが受入れ【可】か【否】かを表示するランプです。 上図例:加熱タンク1/加熱タンク3→受入可能 加熱タンク2/加熱タンク4→受入不可 【可】ランプ点灯→加熱タンク選択可能【否】ランプ点灯→加熱タンク選択不可になります。

5.動作設定画面2



各加熱タンクの廃油受入の【可】/【否】を設定する画面です。

「可]キーを押すと【可]ランプが点灯し、【否]キーを押すと【否]ランプが点灯します。
本設定画面にて受入の【可】【否]を設定しますと(4項)受入タンク指定画面に可否状況が反映されます。
2)【指定中】のランプは現在のタンク指定状況を表示しています。【指定中】のタンクを受入否に設定した場合 (4項)受入タンク指定画面にて別のタンクを指定し直してください。
※満液のタンクは受入【可】に設定できません。

6.動作状態モニタA画面



本装置の各機器の動作状態を確認する画面になります。

 各機器の動作状態に応じてランプが点灯します。上図例:加熱タンク1【AT】(撹拌)ON、 加熱タンク1【SV】(蒸気弁)ON、加熱タンク2【H】(満液)ランプ点灯等。
各MV(三方弁)は動作状態に応じてバルブのムマーク、線色が変化します。



3)【AT】ランプをタッチするとウィンドウが表示され、各タンクの撹拌の運転/停止が行えます。



4)【SV】ランプをタッチするとウィンドウが表示され蒸気弁の強制ON/OFFが行えます。 ※強制動作は自動運転時の温度制御に関係なくON/OFFが出力されます。 強制動作をされた場合は【解除】キーを押すまで出力され続けますのでご注意ください。

7.動作状態モニタB画面



本装置の各ポンプの動作状態を確認する画面になります。

1)各ポンプの動作状態に応じてランプが点灯します。
上図例:IV制御ポンプ→停止中 送油ポンプ→正転運転中 出荷ポンプ→逆転運転中

8.動作設定1画面

	運転操作画面	動作設定	定画面1	異常	\rightarrow
	‡DD	熱タンク1	bi	」熱タンク2	
	現在温度	80.0 °C	現在温度	80.0 °C	
	上限值	120.0 °C	上限値	120.0 °C	
	下限値	60.0°C	下限値	60.0 °C	
ĺ	加熱	熱タンク3	bi]熱タンク4	
	現在温度	80.0 °C	現在温度	80.0 °C	
	上限値	120.0 ℃	上限値	120.0 ℃	
	下限値	60.0°C	下限値	60.0 ℃	

各加熱タンクの温度を設定する画面です。

1)上図口内が現在温度です。 上限値/下限値の温度変更は口内の数値をタッチすると変更できます。

2)下限値設定→現在温度が下限値の設定値に達すると【SV】(蒸気弁)が開きます。 上限値設定→現在温度が上限値の設定値に達すると【SV】(蒸気弁)が閉じます。

9.手動/保守画面A-B





手動/保守時に本画面にて各機器の個別動作を行います。

1)通常時(自動運転中)はこちらの手動運転を操作しないでください。 保守/メンテナンス時のみの操作としてください。

- 2)手動運転を操作するには、画面右上の【保守】キーを3秒以上長押します。
- 【保守】キーが点滅表示されている間は手動運転中です。 3)手動運転操作時は、出力用各キー押下毎に出力のON/OFFを切替えます。
- 4) 画面右上【解除】キーを押すと全ての手動運転を停止します。

<u>10.異常履歴画面</u>

メインメニュー	異常履歴画面	20/11/17 11:30
<u> </u>		
20/11/17 1	コクノー 11:30サーマルトリップ一打 11:30グレーチング港海	
20/11/17 1	11:30 11:30加熱タンク1満液 11:30加熱タンク2薄液	
20/11/17 1	11:30加ポタンク2/洞夜 11:30加熱タンク3満液	
20/11/17 1	1:30 1:30	11:30
20/11/17 1	11:30	11:30 削除
20/11/1/	1::50	

本装置の異常/警報発生履歴を表示します。

 1)異常/警報の発生履歴を表示します。
2)【削除】キー 発生履歴を全てクリアします。(3秒以上長押し)
3)【↑】【↓】キー 履歴表示欄を上下にスクロールします。
4)異常履歴は100件保存でき【削除】キーを押すまで保存されます。 100件を超えた場合、自動で古い物を消去し記録します。

<u>異常内容一覧</u>

1)サーマルトリップー括	:サーマルリレートリップ状態(一括)
2)グレーチング満液	:グレーチング満液状態
3)加熱タンク1満液	:加熱タンク1満液状態
4)加熱タンク2満液	:加熱タンク2満液状態
4)加熱タンク2両液	:加熱タンク2両液状態
5)加熱タンク3満液	:加熱タンク3満液状態
6)加熱タンク4満液	:加熱タンク4満液状態

時刻合わせ	時刻通知	口一力和学习人
2016/02/19 13:10:00	FRI	
正常		
	ÛK	Cancel
	時刻合わせ (2016/02/19 13:10:00) 正常	時刻論力セ 時刻通知 ②16/02/19 13:10:00 正常